

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	肝炎治療特別促進事業費		事業開始年度	平成20年度		作成責任者
担当部局庁	健康局		担当課室	疾病対策課肝炎対策推進室		肝炎対策推進室 伯野 春彦
会計区分	一般会計		上位政策	-		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	肝炎対策基本法 第15条、附則第2条第2項		関係する計画、通知等	「感染症特別促進事業について」		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内最大級の感染症であるB型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎に対する治療法の中には、インターフェロン治療あるいは、核酸アナログ製剤治療があるが、これらは月額又は累積の医療費が高額となることから、その医療費に対する助成を行い、将来の肝硬変・肝がんといったより重篤な病態への進行を防ぐこと又は遅らせることにより、肝炎ウイルスの感染防止、ひいては国民の健康の保持増進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各都道府県において、インターフェロン治療又は核酸アナログ製剤治療が必要なB型肝炎患者及びC型肝炎患者に対し、医療費の助成を行う。 【肝炎対策基本法第15条】 国及び地方公共団体は、肝炎患者が必要に応じ適切な肝炎治療を受けることができるよう、肝炎患者に係る経済的負担を軽減するために必要な施策を講ずるものとする。 補助率: 都道府県 1/2					
実施状況	平成20年度 44,731件交付					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		12,935	12,935	18,007	15,126
	執行額		3,856	7,055		
	執行率		29.8%	54.5%		
	総事業費(執行ベース)		3,856	7,055		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、事業完了後に提出される事業実績報告書により把握				
	見直しの余地	当該事業においては、平成22年度から、自己負担限度額の引下げや核酸アナログ製剤治療を助成対象に追加するなど、肝炎患者の治療における環境整備の更なる充実を図っている。これらについては、肝炎対策基本法第15条や附則第2条第2項などにより、医療に関する状況を勘案して、検討し、講ずるべきとされている施策の1つである。 なお、肝炎対策関係事業については、肝炎対策基本法の施行及び、今後、肝炎対策推進協議会の意見を聴きつつ策定される肝炎対策基本指針を踏まえ、肝炎対策予算の拡充を図る必要がある。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映)  肝炎治療特別促進事業費については、肝炎対策基本法にもとづく必要な事業であるが、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。					
補記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかにつ  
いて補足する)  
(単位:百万円)

厚生労働省 3,856百万円  
※平成20年度実績

各自治体から申請のあった事業内容を精査の上、国庫補助金を交付



【補助】

A 都道府県(47) 3,856百万円

(内訳)上位10者

大阪府	347 百万円
福岡県	214 百万円
兵庫県	191 百万円
東京都	190 百万円
神奈川県	186 百万円
埼玉県	170 百万円
愛知県	166 百万円
千葉県	136 百万円
広島県	136 百万円
北海道	127 百万円

肝炎患者が行う医療費助成受給者証の交付申請内容の審査及び医療費の支払事務を行う。

A. 大阪府			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
扶助費	肝炎治療を受ける者に対する医療費の助成	339			
委託料	受給者証発行業務委託	5			
役務費	郵送代等	1			
使用料及び賃借料	コンピューターリース料等	1			
その他	報償費・旅費・需用費等	1			
計		347	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

厚生労働省 3,856百万円  
※平成20年度実績

各自治体から申請のあった事業内容を精査の上、国庫補助金を交付



【補助】

A 都道府県(47) 3,856百万円

(内訳)上位10者

大阪府	347 百万円
福岡県	214 百万円
兵庫県	191 百万円
東京都	190 百万円
神奈川県	186 百万円
埼玉県	170 百万円
愛知県	166 百万円
千葉県	136 百万円
広島県	136 百万円
北海道	127 百万円

肝炎患者が行う医療費助成受給者証の交付申請内容の審査及び医療費の支払事務を行う。